

モニタリング調査結果

種名 : コウライイチゴケ

調査者 : NPO法人境川の斜面緑地を守る会

調査地 : 古淵

調査期間	気づいたこと
2018年1月 ～2018年12月	元気に生育している。5月下旬に草刈機で草を刈った。湿った明るい場所に生育している。夏に草刈り出来なかったのが残念である。
2019年1月 ～2019年12月	元気に生育している。6月17日に草刈機で草刈りをした。湿った明るい場所に生育している。
2020年1月 ～2020年12月	湿り気があり日当たりの良い場所で元気に生育している。コブシの木陰には生育していない。日照を確保するため、7月と11月に丈の伸びた草を草刈機で刈り払った。
2021年1月 ～2021年12月	湿り気があり日当たりの良い場所で元気に生育している。コブシの木陰には生育していない。日照を確保するため、6月と9月に丈の伸びた草を草刈機で刈り払った。
2022年1月 ～2022年12月	湿り気があり日当たりの良い場所で元気に生育している。コブシの木陰には生育していない。日照を確保するために、6月と9月に丈の伸びた草を草刈り機で刈り払った。
2023年1月 ～2023年12月	湿った日の当たる場所に元気に生育している。12月にも生育していた。7/3に機械刈りをした。その後背の高い草は生えてこなかった。夏が暑すぎたせいかもしれない。
2024年1月 ～2024年12月	元気に生育している。6/17に草刈り機で刈った。その後コウライイチゴケの所には草は生えなかったので草刈りは1回だけだった。
2025年1月 ～2025年12月	ナラ枯れの木が伐採され、丸太を片づけるためにコウライイチゴケが生えている場所を通過して地面が裸地状態になったが、コケは残っていた。今年は草が少なかったので草刈りをしなかった。